

山小屋酒場の会員登録について

(仮称 リフレッシュ会)

去る3月、会報号外にて、山小屋酒場(仮称 リフレッシュ会改め)への登録をご案内いたしました。もう少し正確にご説明します。

まず、OB会の活動は全OBに案内し、また事後報告も会報を通じて全OBにお伝えすることを原則としています。会報を年2回の発行としておりますのは、年1回では形式的な報告のみに終わり、「活動するOB会」の基盤になれないのでは?の懸念から維持しているものです。

山小屋酒場は、はっきりした討議をしているわけではありませんが、ほぼ、新緑がきれいで高三郎登山もできそうな5月頃と、紅葉の秋9月(正確には紅葉には早い。が屋時間もほどほど、かつ連休が利用できる)の2回が、妥当なあたりとの感触を得ています。

特に、秋については、近年現役達の小屋作業が行われており、一緒に大がかりな作業を行えるメリットがあります。又、秋の連休あたりを<ワンゲルウィーク>としてワンゲル関係者が自由に入入りし、気楽に親睦できる祭のように育ててみないか?の提言もあります。

これらの企画や提言に対し、秋開催のものは、会報夏号でのご案内・申し込み受付で間に合います。しかし、春開催のものを冬号で案内となると、あいだに年度変わりもある、役員自身も会員各位もまだ予定がたてられない...で、難しいのです。

そこで、春開催のものは会報とは別に案内を出さねばならなくなり、この「案内」だけは会員登録者にのみ発送として、連絡費節減と、事務軽減を図ろうとするものです。

山小屋酒場は「参加者は労力奉仕、非参加者は会費で応援していただく」趣旨で運営します。決してOB会内に、別グループを作るものではなく、登録者の中だけで別情報を流すことはありません。

あくまで連絡事務軽減のためだけの登録である事をご了承下さい。次回会報で、もう一度登録の確認をさせていただきます。



「月見の宴」感想の追加

*平村 耕作 ○ 9期

拝啓 年賀状を書く時期になり、整理して思い出しました。月見の宴では本当にありがとうございました。現役の皆様、事務局の舟田さんはじめ、多くの皆様のおかげで、本当に楽しかった。ここ5年位、山へも行ってなく、体力的にどうなのかなとも思いましたが、なんともありませんでした。(少しオーバーかな)
ベルクハイムが立派に維持され、当時の山小屋委員長としてとてもうれしかったです。次の機会にもぜひ参加します。

早々



登録希望者からの通信

○ 第1回に参加希望

*田村 昭夫 ○ 3期

「いつかある日」を読み涙が出た。
決心がついた！俺は山小屋番になる。

*大島 良治 ○ 13期

いつも頑張って下さり、本当にありがとうございます御座居ます。

*辰野 隆義 ○ 13期

月見の宴でふと思いついたことが、こんな大事になるとは思ってもみませんでした。ほんの数人でやろうと思っていたことが…。でも、現役、OBの憩いの場として再びBHが蘇ることを願って、チーフをやらせてもらいます。

*吉田 穂積 ○ 13期

*南 梅子 ○ 13期

いつも会報をお送り下さりましてありがとうございます。今回は新しい企画、これからが楽しみです。

上記の件ですが、是非参加したいと思います。日帰り希望です。当方田舎ゆえ、電車の便が悪く、こちらを始発に出ても、金沢着が8時過ぎです。駒場行きのバスに間に合うでしょうか。それとも運良くどなたかの車にでも便乗させていただけるか？などなど心配な点多々あり…。参加者の方々の状況と照らし合わせて、ご迷惑をかけない程度に参加できたら…と思います。勝手なことを申してすみません。

金沢近辺在住の役員の方々にはいつもお世話いただき頭が下がります。今後共よろしく願います。

*吉本 良治 ○ 13期

登山道修復作業には、参加しないではなく、参加できない。体力に自信がありませんので。徐々に身体を慣らしていけば、そのうち参加できるようになるでしょう。

*上馬 康生 ○ 15期

天気が良ければ朝早く出発して高三郎のピークへ行きたい。一緒に行く人いませんか。

*坂尻 忠秀 ○ 15期

新年度の日程が確定せず遅くなりました。よろしく願います。

*舟田 節子 ○ 15期

「金大？フン」の二男坊が、センター試験の結果金大受験に。無事合格。それなら…「ワンゲル？フン。アホか！」。かくして、40周年にむけて傀儡政権をうちたてる「野望」はついでる。現役を増やすのってホントに難しい。みなさん！大名山行も、奥方山行もできません。我身を鍛えるのみ。

*北川 隆次 ○ 16期

*山上 正彦 ○ 16期

ただし、登山道作業は日程による。上馬さんの

意見を聞いて、犀奥にも文化圏を作りたいと思
っています。

*清水 重仁 ○ 16期

全く根拠なしですが、会の自由さに甘えて参加
にしました。

BHに電話線とパソコンを設置してもらえば、
在宅勤務(?)もできるかもね。最近はインタ
ーネット(もっぱら閲覧のみ)で裏も楽しんで
てます。(NIF ID BYR01544)

*椿川 利弘 ○ 18期

実は、4月5月が事務所として大きな仕事があ
り、最も忙しい時なので、できるだけ協力し
ますが、今回はサブチーフということで願い
します。



*野田 和裕 ○ 30期

もし、仕事の都合上、参加出来ない場合は、出
来るだけ早く連絡します。(可能性有り)

*石川 明弘 ○ 36期

就職場所は未定ですが、今年1年は金沢にいま
す。どうぞよろしく願います。

*仙田 厚太郎 1期

回答遅れて申し訳ありませんでした。同時にご
案内したとおり、今回転居しました。やっと少
し落ち着いた所です。なお、田村氏より愁心碑
の銘板のことでご相談あり、できれば銅板にし
たいと思っています。少し費用がかかると思
いますが、5月11、12日の会の時にOBの皆さん
に一応話をしてみてください。費用によってはO
B各位に少しばかりご協力をお願いせざるを得
ないかと思ひます。大変申し訳ないと思ひま
すが、OB各位のご意見をお聞き頂きたく願
ひします。

*安土 忠義 3期

*岸楯 進次郎 10期

近年、山に登るといふ気力が沸いてこない。体
力もないが…。

作業当日、学会にて参加出来ず。皆様によろし
く。

*木津 治男 10期

失念しておりました。ごめんなさい。封筒内の
葉書に気が付きませんでした。

先日、舟田様の連絡いただき、小生でも何か協
力できることがあればと、登録することにしま
した。しかし、日曜、祭日といふと、必ずしも
休めない自営の身。都合が良ければ、という条
件付きにて願ひします。

*矢崎 利哉 11期

拠点のあるワンダラーの成功に期待を。部員の
増減を気にせず地道な活動、広報活動を。

*柴田 茂樹・訓子 13期

嬉しいお便り有り難うございます。当方実は、
5月12日(日)、千葉にて姪の結婚式とのこと
で、そちらへは伺えないことになりました。

6月9日(日)15周年(公文式教室)で、落ち
着かない日々です。

*奥名 正啓 15期

心身共に疲れ切っている現在です。どこかでふ
んぎりをつけて、リフレッシュしたいと思っ
ています。

*松縄 宏 15期

昔、秋の4、5日間高三郎手前に幕営し、登山
道整備したことが懐かしく思い出されます。今
会の企画の意義に十分賛同するものの、残念な
がら時間の余裕もなく、遠くから声援を送るの
みです。OB先輩の皆様のご活躍をお祈りしま
す。

*間所 新一 15期

毎回OB会からの便りを拝見する度に、昔のことを懐かしく思い出しています。今回もちょっと行けそうにありませんが、山小屋のニュース楽しみに待っています。お手数ですが、山小屋通信の送付、お願いします。

*渡辺 純久 15期

家の前の雑草を刈って、代替とさせて下さい。

*恵比寿 泰子 17期

OB会のお世話、いつもご苦労様です。日頃の忙しさに紛れて、山とは無縁の生活を送っていますが、いつかまた山へ登りたいと思っています。今、手をけがして作業には参加できませんが、いつの日か、お役にたてる日があればと思っています。

*井上 茂良 18期



*坂井 尚登・尚美 18期

今現在ではまだ余裕がなく参加できそうもありません。?年後(1年後かも)に参加できることを願って、れんらくだけ下さる様お願いします。いつもお世話をかけるばかりで恐縮です。

*石地 隆司 23期

大変遅くなってしまいました。子供が生まれたばかりで当分参加できそうにないですけど、チャンスがあれば参加したいと思っています。

*酒井 智治 24期

県の補助金が出る程活動が本格化し、皆様ご苦労様です。在学中嫌だった高三郎ですが、いずれ登りたいという気持ちになっています。遠方で参加できませんが、いずれ何らかのお手伝いをしたいと思っています。

*酒井 教雄 26期

高三郎に登ってみたいと思っています。

*山口 雪枝 26期

歩荷トレのつもりで(?) 8ヶ月の赤ん坊をおぶって家事をしている今日この頃です。活動に参加できる見込みがあまりなくて登録してもらうのもどうかとは思ったのですが…。できればお願いします。

*石倉 昭彦 31期

仕事で行けませんが、よろしくをお願いします。

*奥出 俊一 33期

高三郎の道に補助金…と聞いて、はじめギョッとしました。補助金を使って林道開設、などという仕事にこの一年でもうウンザリしていたので。機会あらば参加したいと思います。

爺ヶ岳の春合宿に向かう現役生に、松本駅で、ワイン3本を差し入れたのが3月17日屋過ぎのこと。その3時間ほど前に、彼等が予定したのと同じコースでICUパーティーの一人が巻き込まれる雪崩があったことになりました。(金大パーティーは信濃大町駅で登山中止を勧告された。)

振り返ってみれば紙一重だった、というところから何をどう捉えるか。もどかしいけれども、自然が相手の場合、それを繰り返すしかないのでしょうか。信毎と朝日の新聞記事コピーを同封します。(部室用にも送付済)

*金田 学 34期

今年の4月から下記に住所変更します。

*櫻村 美智子 35期

連絡が遅れて本当にすみません。参加したいのですが、修士論文の都合でまだ未定ですので、一応×ということにします。

*立川 健吾 36期

大変意義あることだと感じますので、是非長続きするような形で行っていただければと思います。



非登録者からの通信

○…第1回参加希望

?…確定せず

*高島 誠 ? 3期

都合つけば、前もってTELして参加します。

*島林 仁司 ○ 10期

ただ旧道を歩くだけ。つりを含め、

いろいろ迷いましたが、一度昔の地を訪れてみる事にしました。定年後の目指す生活には近いものもあり心は動きますが、物理的な距離があってなかなか入会とまではいきません。「いつかある日」に誘われた一人です。

*村井 匠 ? 23期

5月11日近くになり参加できそうな場合、混ぜて下さいと連絡を入れます。その折りはよろしく。今後よろしく。

*西尾 皓史 3期

*安藤 道子 3期

下菜橋から見える山の名がわかっただけいいなァと思ひながら眺めています。

*北野 倫子 3期

*森島 稔 4期

号外拝見しました。ほんとうに「リフレッシュ」の言葉がぴったりです。リフレッシュ休暇を使いたいところですが、地元行事の為、又の機会に…。よろしく。

*川島 勇 5期

遠方で参加出来ず、近くの山歩きを楽しんでおります。

*影近 憲一 5期

協力は難しいが奮ながら成功を祈っております。

*亀田 武 5期

体力の衰えを気力でカバー出来る確率が年々低下する今日、自宅近辺の散歩でどこまで維持可能か…に期待しつつある現在です。

*金岩 孜 5期

遅くなって申し訳ありません。

*大崎 進 6期

残念ながら参加できません。

*石橋 毅 6期

Bergheimの写真のコピーを一度、会報に載せて下さい。お願いします。

*合津 尚 6期

遠方であり参加できませんので、よろしく。

*大磯 岩雄 7期

ご苦労様です。

*沢田 孝雄 7期

高三郎の麓に山小屋を作ろう。初代の石造り小屋を建てたのも僕達ですが、何故か後輩の方々の話にのってゆけない。もう、山に対するこだわりがなくなったのかもしれない。

*四十万 利之 7期

皆様の御健康と御活躍を祈ります。相変わらず都会のジャングルにてWANDERINGしています。

*永谷 洋三 8期

特になし

*黒崎 史平 8期

金沢の山々に思いを馳せつつ、神戸からはなかなか行けそうにありません。

*神原 恒昭 8期

ゴルフ、テニス、エアロビクスなど金を掛けたいわゆるバブル精神の余暇に疑問を持たれたのか、はたまた飽きられたのか、以前の者から見ると、当然と思われる本来のリフレッシュ活動が発足し、羨ましく思います。登録出来なくて残念です。これから長い活動になるよう祈ります。

*篠島 益夫 8期

いよいよ春です。西中国山地の山々に今年も挑戦。主な山は、昨年と今年で走破予定です。

*山中 重夫 9期

*伊藤 博道 9期

*寺本 典生 10期

4/1より西日野養護学校勤務となります。これからは若干時間がとれそうなので、一度高三郎や大門を訪ねたいと思っています。

*芝田 真・照美 11期・12期

寂しいけれど、もうBergheimには行けないのかなあ。遠くにいますので…。

(別便から)

さて、私も寄る年波に相応な山をみつけて登っております。

5月には大型サイクリングを2回やりました。連休に、自宅から南アルプスを「中央構造線ライン」にそって南下して、静岡県まで行くのです。自転車というのは意外とはかどるもので、このコースを2泊でこなしました。もう1回は、自宅から葦崎の方へ下り、夜叉神峠から北岳直下の広河原に入り、北沢峠を越えて高遠に下り、自宅に戻ってくるもの。1日半のコースでした。

南アルプスは麓に、深い谷や知られていない集落が多いですね。我々には茶畑が新鮮です。こちらに住んでいると、本当に行く所には困りませんね。

さて、インターネットをやっていますか？うちのHome Pageに寄ってみてください。

www.root.or.jp/shibataです。

*杉森 和義 11期

OB会及びOB会員の活性化の為、御尽力ご苦労さまです。新企画にも賛同いたします。残念ながら、諸々の理由により参加できませんが、今後の隆盛を祈ります。

*伊藤 純治 13期

仕事の都合上、実質的な応援は出来ないと思われますが、金銭的には少々の応援が出来ると思えますので、必要な時には御連絡を下さい。

*神林 博 13期

(インドネシア赴任中)

*仁藤 早苗 14期

みなさんお元気ですか。「号外」楽しく読ませていただきました。村(ヤマギシズム実顕地)では今、卒業。春休み、新入生がやってきたり。転校生が出発したりとまた、新しいはじまりの時です。

*祖父江 直久 15期

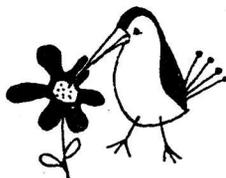
OB会の積極的な活動にはいつも感心しますし、影ながら応援します。私にとって「やまざと」のパワーを読むのがリフレッシュです。

*佐野 哲雄 15期

参加したいのは「山々」なれど、愛知からでは。

*金井 澄 15期

お誘いありがとうございます。でも行けそうにありません。節ちゃんを通じて何か差し入れます。GWにはカナダの山を見に行く予定。



*鈴木 良紀 15期

*山田 容子 16期

*小島 敬・幸子 17期

*大家 慎一 17期
なにぶんにも遠方のため、あしからず。いつも
連絡をありがとうございます。

*渡辺 和文 17期
「やまざと」ありがとうございました。遠隔地
のためなかなか行けそうにありません。いつの
日か行けることを願っています。会の盛会を祈
っています。

*森 博彦 18期
住所変更しました。

*佐倉 正樹 19期
高校教員で、土、日は部活や模試でつぶれます。
皆様には申し訳なく思いますが、頑張りに敬意
を表したく存じます。

*佐野 吏 19期
「しない」ばかりですみません。山小屋なつか
しいですね。現役当時、改修作業に参加でき、
幸せでした。近くの方は幸せですね。リフレッ
シュ頑張ってください。

*横山 寿人 20期

*広瀬 隆 20期
ワンゲルOB会活動にはほとんど顔を出してい
ませんが、嫌いになったわけではなく、いつも
「参加して、もう一度やりたい」という気持ち
はあります。空間的に、時間的に、壁が厚いの
ですが、頑張って取り除こうとしています。

*加藤 万里子 21期

*黒崎 敏男 22期
小屋作業はたいへん懐かしい思い出となり
ます。いつも行事に参加できなくてすみませ
ん。

*足立 美津江 23期
いつも通信をありがとうございます。忙しい日
々の中、フッと懐かしさに浸ったりします。
地理的に遠く、なかなか金沢の方へ行くことが
できず、残念です。

*宇野 寿洋 23期
ごめんなさい。

*興井 隆 23期
プランそのものは魅力的ですが、現在私が持ち
合わせている金と時間を注ぎ込む余力は無さそ
うです。数年後には仲間に入れて下さい。

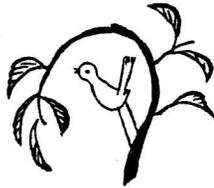
*高橋 智米子 23期

*辻 政孝 23期
休日の関係で参加できません。(火・水休み)
現役時代に屋根のペンキ塗りや木材をダムより
運んだことが思い出されます。

*神谷 明延 24期

*樋口 隆樹 25期
OB会事務局の方々御苦労様です。遠方につき
不参加とさせていただきます。現役時代、高三
郎はヤブ山で好きではなかったが、5回生の夏
に単独2泊3日で倉谷を完全廻行した思い出が
あります。今思えば、記録をワンゲルに残せば
よかった。

*荒戸 美雅 25期
10年以上も高三郎には行ってないので、具体
的なことは言えません。ただ、私たちワンゲル
仲間だけでなく、多くの一般の方も行きたいエ
リアとなればよいと思います。



*辻村 善徳 25期

ワッペンの件、賛成です。今でもどこかですれ違っているかもしれませんが、あのキスリングでないでしょうから…。できればテントもそれとわかるものがあるといいですね。

*金山 裕之 25期

御苦労様です。遅くなり申し訳ありません。

*藤田 章三・靖代 26期

毎回ていねいな通信ありがとうございます。なにごぶん遠隔、多忙のため参加できません。申し訳ありません。

*外村 雅治・美佳 26期・27期

*益田 珠美代 26期

登録しない…です。申し訳無い。です。

*土井 泰彦 28期

28期佐原君の連絡先をお知らせします。いつもお疲れ様です。ありがとうございます。

*加藤 薫 28期

*北村 久秀 28期

諸般の事情により不参加とさせていただきます。御成功をお祈りします。

*中道 正樹 29期

4月末に結婚を控えているので、今回は登録・作業参加とも見送らせていただきます。

*寺島 祥文 33期

*宮崎 耕輔 35期

就職で、福岡県北九州市に配属となり、金沢から遠く離れてしまったため、今回はご辞退したく、ご了承のほどお願いします。

寺崎さんからの返信

昨年春の毛勝山遭難の折には、舟田さんを始め、金大ワンダーフォーゲル部OB、現役の方々々に色々とお面倒や御心配をおかけし、申し訳ありませんでした。あらためてお礼申し上げます。ありがとうございます。私も元気で頑張っております。

(中略)

さて、私の方は遭難後しばらく山の方は謹慎しておりましたが、最近女房や友人との低山歩き、スキー、キャンプなどを再開しました。女房は以前には絶対といっていたくらい山には行きませんが、搜索活動で何度か山麓に入るうちに山の魅力が理解できるようになったのか、何度か私と同行しています。

そうそう、それから6月2日(日)に念願の毛勝山に登ってきました。遭難後「寺さん、いつか一緒に登りましょう」と言ってくれる友人が沢山いて、その連中と登りました。

6月2日は奇くも1年前に救助された日で、それだけに登頂の気持ちは、また格別なものでありました。当日は雲一つない快晴で、360度の眺望を堪能しました。特に本当の毛勝山山頂から見る大明神山には感慨無量なものでありました。パーティーは健脚の若い人ばかりでピッチが早く、最近高い山に登ってはなく、下界でのトレーニング不足の身としては、登り、降り共つらく、アゴを出した山行でしたが、今もまだ残っているフトモモとフクラハギの痛みが、一年前の毛勝山(?)と一昨日の毛勝山をほろ苦く思い出させてくれます。

これからも安全第一に登山を楽しんでいきたいと考えています。

金大ワンダーフォーゲルの皆様方にも是非よろしくお伝え下さい。

--- (後略)

